

新型コロナウイルス感染症対策に係る熊本県のリスクレベルは 【レベル1注意】を維持します

直近1週間（7月7日（火）から7月13日（月））の感染状況を踏まえ、専門家の意見も伺い、総合的に判断した結果、別添のとおり7月14日（火）からのリスクレベルは【レベル1注意】を維持します。

【概要】

1 期間中の感染状況

期 間	新規感染者数	うちリンクなし 感染者数
7月7日（火）～7月13日（月）	0名	0名

2 熊本県リスクレベルについて

前回（7月8日発表）	今回（7月16日発表）
レベル1注意 なお、感染状況の傾向は、先週から変化は見られない	レベル1注意 なお、感染状況の傾向は、先週から変化は見られない

※詳細は別添のとおり。

3 県民の皆様へのお願い

- ・ 3つの密の回避、手洗い等の手指衛生、人と人との距離の確保、マスク着用等の基本的感染防止をお願いします。
 - ・ 「新しい生活様式」の実践をお願いします。
 - ・ 被災地での活動における感染防止対策については、被災者、職員、支援者全ての立場の方に、改めて厳に徹底をお願いします。
- ※外出自粛、イベントの開催制限等詳細は別添のとおり。

熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
（健康福祉部健康危機管理課）
問合せ先：上野、中満
電話：096-333-2478
（内線）5930、5933

熊本県における新型コロナウイルス感染症に関する概況

【令和2年（2020年）7月16日】

1 熊本県における現状認識

本県においては、期間中（7/7～7/13）に新規感染者は確認されていない。

よって、リスクレベルについては、「レベル1注意」を維持する。県内の感染状況の傾向については、先週から変化は見られない。

国内のその他の状況として、東京都や大阪府などの大都市を中心に感染拡大の傾向が見られるほか、九州内でも複数の県で感染が確認されている。

また、7月10日以降、国によりイベント等の開催制限が緩和され、プロスポーツのような人の移動を伴う大規模イベントも増加しつつある。

そのため、県民及び事業者の皆様に対し、熱中症予防に配慮しつつ、基本的な感染防止対策、「新しい生活様式」の実践、県の感染防止対策チェックリスト（特に、宿泊キャンペーン等の実施においては重要）及び国が取りまとめた業種ごとの感染拡大予防ガイドライン、接触確認アプリの周知を継続することが重要である。

また、令和2年7月豪雨に関連し、他自治体からの応援職員の陽性が確認された。避難所における感染防止対策について、改めて関係各位に注意喚起を行い、被災者の方やスタッフのみならず、ボランティアの方等も含め、全員が徹底するよう、一層の指導及び啓発が必要である。

前回（7/8）	今回（7/16発表）
レベル1注意 なお、感染状況の傾向は、先週から変化は見られない。	レベル1注意 なお、感染状況の傾向は、先週から変化は見られない。

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。

※レベルに加え、感染状況の傾向の判断を行う。

[熊本県リスクレベル]

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付けられるか、また、具体的な対策は

本県あるいは全国の感染状況及びその傾向（拡大・縮小）を踏まえ、実施する地域やその内容も含め、総合的に判断する。

リスクレベル	県の判断基準	対策例
レベル4 特別警報	県内で ①新規感染者15名以上かつ ②リンク無し感染者8名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の自粛要請 ・施設への休業要請
レベル3 警報	県内で ①新規感染者10名以上 又は ②リンク無し感染者5名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請 ・施設への休業要請
レベル2 警戒	県内で①新規感染者が発生かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密が重なる催事の自粛要請 ・不特定多数が利用する県有施設の閉館
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生かつ ②県内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践

※「リンク無し感染者」とは、感染源が特定できないもの。

※レベルを上げる場合は、週ごとに総合的に判断し、レベルを下げる場合は、前週、前々週の発生状況を踏まえ、同様に判断する。

※各所管施設の開閉においては、所在する市町村と情報共有し、調整に努めること。

※3つの密とは、①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）、②密集場所（多くの人が密集している）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

2 熊本県・熊本市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 座長コメント (7月14日現在)

- 県内の感染状況については、先週（7/7～7/13）は新規感染が確認されておらず、リスクレベルは県・市ともに「レベル1注意」を継続することが妥当である。
- 一方で、一日の感染者数が7月12日まで4日連続で200人超となった東京都や、埼玉県、千葉県など首都圏での増加のほか、大阪府でも12日に緊急事態宣言解除後最多となる32人の感染者が確認されるなど、大都市圏を中心に感染拡大の傾向が見られ、九州においても、複数の県において感染者が確認されている。
- 7月10日には、地域経済の回復の観点から、国によりイベント等の開催制限が緩和された。県民・市民及び事業者の皆様には、気を緩めることなく、引き続き熱中症予防に留意しつつ、「新しい生活様式」の実践に一層取り組んでいただくとともに、接触確認アプリ「COCOA」の周知を促進していく必要がある。
- 県市による宿泊キャンペーンは、その運用等について、全国的な感染状況を踏まえた適切な判断が求められるとともに、宿泊施設等においては、県が作成している感染防止チェックリストの遵守を徹底していただきたい。
- また、令和2年7月豪雨に関連して、熊本県の被災地における他自治体からの応援職員の陽性が確認された。被災地に関わる全ての関係者におかれては、感染防止対策をより一層徹底していただくようお願いする。

3 県民の皆様へのお願い（7月16日発表）

熊本県のリスクレベルは【レベル1注意】を維持します。

また、感染状況の傾向に変化はありません。

つきましては、感染防止のため、次の対応をお願いします。

（1）基本的な考え方

- ・3つの密の回避、手洗い等の手指衛生、人と人との距離の確保、マスク着用等の基本的感染防止をお願いします。
- ・「新しい生活様式」の実践をお願いします。
- ・コロナウイルス検査を受ける時や感染者との濃厚接触疑い時などに、保健所から自宅待機を指示された場合は、指示を守っていただきますようお願いいたします。

（2）外出自粛について

- ・都道府県間の移動は自由ですが、引き続き「3つの密」のある場及び感染が流行している地域へは、「新しい生活様式」の一環として、移動を控えてください。
- ・発熱等の症状がある場合は、外出を控えて下さい。
- ・感染拡大予防ガイドライン、県チェックリスト等による感染防止が徹底されていない施設等への外出は控えて下さい。
- ・外出の際は、マスクの着用や手指の消毒などを行い、特に観光地においては人との距離を確保して下さい。

（3）イベントの開催制限について

- ・全国的又は広域的な人の移動が見込まれ、参加者の把握が困難な お祭り・野外フェス等の開催は、中止を含めて慎重に検討してください。
- ・屋内のコンサート、展示会等については、収容率50%以内かつ**5,000人**以下のものは可能です。
- ・屋外のコンサート等については、十分な間隔(できれば2m)を取り、かつ**5,000人**以下のものは可能です。
- ・参加者がおおよそ把握できる地域の行事（盆踊り等）については、適切な感染防止策を講じたうえで実施してください。
- ・プロスポーツ等は、**収容率50%以内かつ5,000人以下のもの**は可能ですが、主催者において選手・出演者等に対し、適切な感染予防策を講じてください。
- ・いずれのイベント実施も、3密を避ける等の基本的な感染防止の徹底が条件です。
- ・全国的な人の移動を伴うイベント（プロスポーツ等）又は参加者が1,000人を超えるイベントの開催を予定する場合、施設管理者又はイベントの主催者は、県に事前相談してください。

（4）事業者の感染防止活動について

- ・県が示したチェックリスト、国が取りまとめている感染拡大予防ガイドラインにより、十分感染防止活動を行ってください。

（5）その他

- ・被災地での活動における感染防止対策については、被災者、職員、支援者全ての立場の方に、改めて厳に徹底をお願いします。
- ・厚生労働省がリリースした接触確認アプリの、積極的な利用をお願いします。

4 各種啓発媒体について（それぞれホームページに掲載）

(1) 県民向け

① 「新しい生活様式」の実践例

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①換気・窓の開放、②マスクの着用、③正しい手洗いの実施。また、④人と人の距離を確保し、⑤人と人の接触を減らす。

① 換気・窓の開放

- 窓を開けて十分な換気を行う。
- 窓を開けずには、可能な限り換気扇を使用する。
- 換気扇は、定期的な清掃を行う。
- 換気扇の清掃は、定期的に行う。
- 換気扇の清掃は、定期的に行う。

② マスクの着用

- 外出時は、可能な限りマスクを着用する。
- マスクは、定期的な清掃を行う。
- マスクの着用は、定期的に行う。
- マスクの着用は、定期的に行う。

③ 正しい手洗いの実施

- 手洗いは、定期的に行う。
- 手洗いは、定期的に行う。
- 手洗いは、定期的に行う。
- 手洗いは、定期的に行う。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

① 換気・窓の開放

- 窓を開けて十分な換気を行う。
- 窓を開けずには、可能な限り換気扇を使用する。
- 換気扇は、定期的な清掃を行う。
- 換気扇の清掃は、定期的に行う。

② マスクの着用

- 外出時は、可能な限りマスクを着用する。
- マスクは、定期的な清掃を行う。
- マスクの着用は、定期的に行う。
- マスクの着用は、定期的に行う。

③ 正しい手洗いの実施

- 手洗いは、定期的に行う。
- 手洗いは、定期的に行う。
- 手洗いは、定期的に行う。
- 手洗いは、定期的に行う。

(3) 日常生活の各場面別の生活様式

① 買い物

- 買い物は、定期的に行う。
- 買い物は、定期的に行う。
- 買い物は、定期的に行う。
- 買い物は、定期的に行う。

② 飲食

- 飲食は、定期的に行う。
- 飲食は、定期的に行う。
- 飲食は、定期的に行う。
- 飲食は、定期的に行う。

③ 仕事

- 仕事は、定期的に行う。
- 仕事は、定期的に行う。
- 仕事は、定期的に行う。
- 仕事は、定期的に行う。

(4) 働き方の新しいスタイル

① 在宅勤務

- 在宅勤務は、定期的に行う。
- 在宅勤務は、定期的に行う。
- 在宅勤務は、定期的に行う。
- 在宅勤務は、定期的に行う。

② 遠隔勤務

- 遠隔勤務は、定期的に行う。
- 遠隔勤務は、定期的に行う。
- 遠隔勤務は、定期的に行う。
- 遠隔勤務は、定期的に行う。

② 避難所における感染防止対策

避難所における新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染症対策のため、避難所を利用される皆様におかれは、次の点に留意ください。

事前の準備

- 1 避難に必要な物品は持ち込めるよう、あらかじめ用意しておきましょう。
 - ・マスク、消毒液（又はウェットティッシュ）、タオル、体温計、高圧洗浄機、食料など、必要な物品は持ち込めるよう、あらかじめ用意しておきましょう。

避難所での留意事項

- 1 マスクを着用しましょう。
 - ・避難所ではマスクを着用しましょう。
 - ・ただし、緊急避難として、激しい運動を避けるとともに、必要に応じてマスクを外す場合があります。
 - ・なお、ついでなどで人と対面しないことや、屋内などで密接した人と十分な距離を確保できるときは、適宜マスクを外しましょう。
- 2 人と人との距離をできるだけとらしましょう。
 - ・避難所入所受付時や物資配布時など人と人の距離をできるだけとら、人と人の距離を確保しましょう。
- 3 こまめに手を洗いましょう。
 - ・食器の取扱いの際、共用部分に触れた後など、こまめに手を洗いましょう。
 - ・水が出ない場合はアルコール消毒液で手を消毒しましょう。

その他の留意事項

- 1 接触確認アプリをインストールしましょう。
 - ・万一、万一、避難所において感染が確認された場合に備え、国が導入した接触確認アプリを積極的に活用しましょう。
- 2 症状が出た場合は速やかに避難所の施設管理者に連絡しましょう。
 - ・基本的に毎日連絡しましょう。
 - ・避難所を利用された日時を記録して、発熱等の症状が出た場合は速やかに避難所の施設管理者に連絡しましょう。

連絡先：〇〇保健所 〇〇保健所
 熊本県保健福祉政策課 096-333-2604
 熊本県保健福祉政策課 096-333-2478

③ 新型コロナウイルス接触確認アプリ

新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールをおねがいします。

自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、接触確認アプリをインストールしましょう。

厚生労働省
新型コロナウイルス接触確認アプリ
COCOA
 COVID-19 Contact Confirming Application

COCOAは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができます。スマートフォンのアプリです。

① スマートフォンのインストール
 ② アプリのインストール
 ③ アプリの起動

このアプリは、利用者の本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（Bluetooth）を利用して、近接にいたる他人のスマートフォンを認識して、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができます。

利用者は、感染者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など役所のサポートを早く受けることができます。利用が広がることで、感染拡大の防止につながる可能性があります。

アプリのインストールや詳しい情報はこちらから
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuiteika/info/cocoa_00138.html

厚生労働省 内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策推進室 感染症対策推進室

④ 人との接触を8割減らす、10のポイント

人との接触を8割減らす、10のポイント

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守れるよう、日常生活を見直してみよう。

- 1 ビデオ通話でオンライン看診
- 2 スーパーは1人または少数で、すいている時間に
- 3 ジョギングは少人数で公園はすいている時間、場所を選ぶ
- 4 待てる買い物は通販で
- 5 飲み会はオンラインで
- 6 診察は遠隔診療
- 7 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- 8 飲食は持ち帰り、宅配も
- 9 仕事は在宅勤務
- 10 会話はマスクをつけて

3つの密を避けよう
 1. 多人数が集まる密閉空間
 2. 多人数が集まる密集場所
 3. 閉鎖した会議や発表などの集まり

手洗い・咳エチケット、換気や、健康管理も、同時に重要です。

⑤ くまモンイラストによる啓発

くまモンと一緒に新しい生活スタイルを!!

手を洗うモン #WashHands
 くっつかないモン #KeepDistance
 換気をするモン #OpenWindow

(2) 事業者向け

① 熊本県感染防止対策チェックリスト

熊本県作成 【一般用】

感染防止対策チェックリスト

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、主に以下の対策を徹底しています。

- 1 「三つの密」を避ける
 - ① 密閉空間を避ける
 - 定期的に入口のドアや窓を開け、換気を促すなど、2方向で換気を行う。
 - 密閉した部屋は使用しない。
 - ② 密集場所を避ける
 - 対面ではなく横並びで席を並べる。
 - 人と人が対面する場合は「アーシェーション」やビニールカーテンを設ける。または、人と人の距離（1m、できれば2m）を十分に確保する。
 - ③ 密接場面を避ける
 - 入場人数や滞在時間の制限。
 - 入退場時や集合場所、会計時の列並等における十分な距離の確保。
- 2 その他
 - 発熱や風邪、体調不良の症状がある方の入場制限や従業員の出勤制限。
 - 除エチケット、こまめな手洗い、手指消毒の徹底。
 - 従業員及び入場者に対するマスクの着用指導。
 - 入口の検温機や手消毒機を徹底。
 - 換気扇の適切な清掃や点検。
 - エコノミーや衣類のこまめな洗濯。
 - トイレに行けるハンドドライヤー、共用タオルの使用停止。
 - 休憩スペースの利用人数の制限。
 - 臭水、消毒液などが付いたこまめなビニール袋に密閉、回収時は密閉を要する。
 - 万が一に備え、利用者の電話番号などの連絡先を把握（個人情報は厳格に管理）。
 - 大声での会話が行われないよう、BGMや機械の音量等も音量制限を調整。

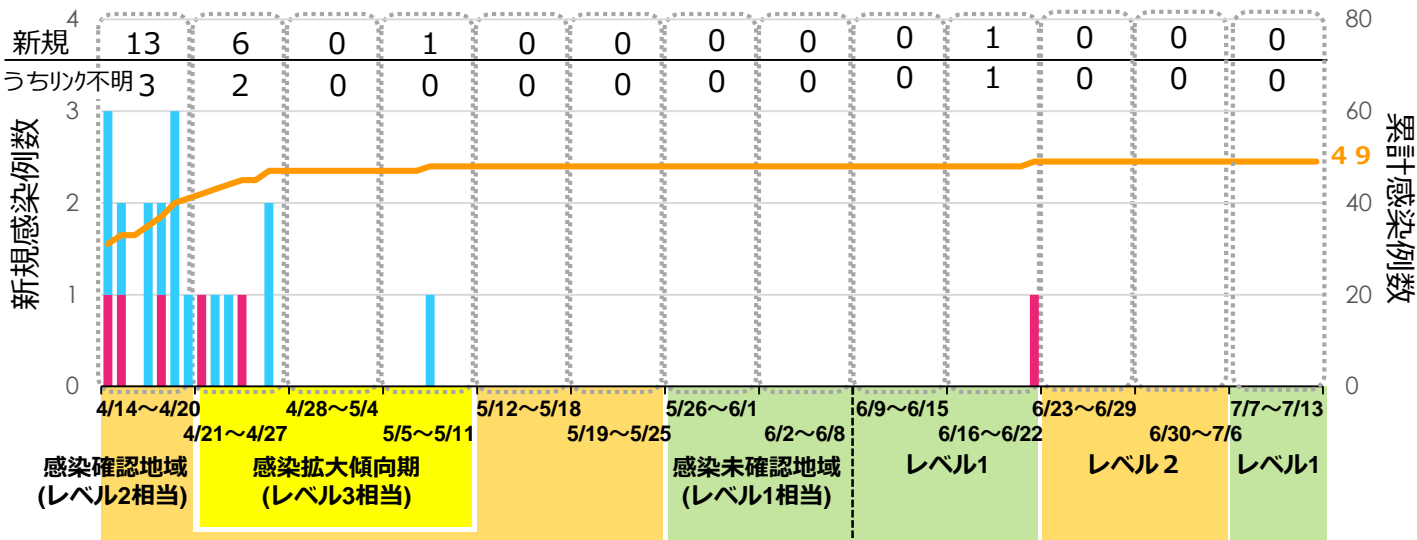
② 業種ごとの感染拡大予防ガイドライン

業種別ガイドラインについて

業種	業種名	業種別ガイドライン
1	飲食店（飲食店、飲食店、飲食店）	飲食店業種別ガイドライン
2	小売店（小売店、小売店、小売店）	小売店業種別ガイドライン
3	サービス業（サービス業、サービス業、サービス業）	サービス業業種別ガイドライン
4	宿泊業（宿泊業、宿泊業、宿泊業）	宿泊業業種別ガイドライン
5	観光業（観光業、観光業、観光業）	観光業業種別ガイドライン
6	医療業（医療業、医療業、医療業）	医療業業種別ガイドライン
7	教育業（教育業、教育業、教育業）	教育業業種別ガイドライン
8	福祉業（福祉業、福祉業、福祉業）	福祉業業種別ガイドライン
9	建設業（建設業、建設業、建設業）	建設業業種別ガイドライン
10	運輸業（運輸業、運輸業、運輸業）	運輸業業種別ガイドライン
11	製造業（製造業、製造業、製造業）	製造業業種別ガイドライン
12	情報通信業（情報通信業、情報通信業、情報通信業）	情報通信業業種別ガイドライン
13	金融業（金融業、金融業、金融業）	金融業業種別ガイドライン
14	不動産業（不動産業、不動産業、不動産業）	不動産業業種別ガイドライン
15	法律業（法律業、法律業、法律業）	法律業業種別ガイドライン
16	芸術文化業（芸術文化業、芸術文化業、芸術文化業）	芸術文化業業種別ガイドライン
17	スポーツ・レジャー業（スポーツ・レジャー業、スポーツ・レジャー業、スポーツ・レジャー業）	スポーツ・レジャー業業種別ガイドライン
18	その他（その他、その他、その他）	その他業種別ガイドライン

【熊本県における新型コロナウイルス感染者発生状況（4/14～7/13）】

■ 新規感染例数 ■ リンク不明感染例数 — 累計感染例数



感染確認地域
(レベル2相当)

感染拡大傾向期
(レベル3相当)

感染未確認地域
(レベル1相当)

レベル1

レベル2

レベル1